



## 「よみがえれ緑の山！第8回「親子で大谷崩の森づくり」開催～5月23日(土)～」

新緑も深まった5月23日、第8回「親子で大谷崩れの森づくり」(主催:いのちの森づくり静岡少年団を支援する会)が大谷崩れで行われました。今年も市内の児童とその親子、高校生ら約70名が参加し、ヤシャブシやヤマハンノキなどの苗木を砂防工事で施工された柵欄に植樹しました。植樹は地元森林組合、漁協、建設会社、砂防ボランティア協会など多くの方々の協力により行われました。参加した子供達は慣れないスコップを使い、「大きく育て！」と思いを込めて植えていました。



参加者全員で記念撮影(お疲れ様でした)

このような植樹活動は、山腹工の施工を始めた昭和59年頃より行われており、当時植えられた苗木も大きく育っています。こうした小さな活動が土砂災害を防止し、豊富な地下水や湧水の源となり、人々の生活に恵みをもたらすことを体感し、参加した皆さん良い汗をかいた一日でした。



安倍川砂防50周年記念で植樹(昭和62年4)



あれから28年、荒れた斜面は木々が生い茂る(今年5月)

## 水難事故防止！GWに駐在さんと呼びかけ

梅ヶ島出張所では河川利用が増えると予想される大型連休中の5月1日、施設の安全点検と合わせて安倍川上流域の水辺スポットを中心にパトロールを行い、水難事故防止PRを行いました。パトロールは梅ヶ島警察官駐在所の米原警部補と合同で行い、過去の水難事故の事例や、普段から注意している場所も教えて頂き、今後の安全管理の参考になりました。「水難事故防止パトロール」は夏休みにも実施予定です。



キャンプ場で水難事故防止をPR



水辺スポットを巡視(梅ヶ島地区)

## 梅ヶ島出張所の声



はじめまして。4月から梅ヶ島出張所で勤務することになりました(株)テクノスジャパンの太田と申します。国土交通省職員の方々が行っている工事監督のサポート業務をしています。

砂防工事などで不慣れな部分もあると思いますが、工事関係者の皆様、地域の皆様にご迷惑をお掛けしないよう頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



私は、平成27年4月から運転手として勤務する岩野と申します。山間地育ちであり、道路は知っているつもりでも運転速度を落とし、安全運転で勤務していきます。今後ともよろしくお願いいたします。

## 6月は土砂災害防止月間です

### 土砂災害の種類・特徴・前兆現象を確認しましょう

毎年、6月を「土砂災害防止月間」として、土砂災害防止について理解と関心を深めて頂くため、国、県、市が連携して各種イベントを実施します。近年は異常な集中豪雨による被害が増えています。日頃の備えと早めの避難が重要です。雨が降りだしたら気象情報などに十分注意しましょう。

土砂災害	土石流	地すべり	がけ崩れ
イラスト			
特徴	山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などで一気に下流へ押し流される現象。時速20～40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅する。	斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。土塊の移動量が大きい場合甚大な被害が発生。	雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然、崩れ落ちる現象。崩れ落ちる時間が短い場合、人家の近くでは逃げ遅れ、人命を奪うことが多い。
前兆現象	① 山鳴りがする ② 川の水が濁り、流木が混ざる ③ 腐った土の匂いがする ④ 雨が続くのに川の水位が下がる ⑤ 立木が裂ける音がする ⑥ 石がぶつかり合う音が聞こえる	① 地面がひび割れ・陥没 ② がけや斜面から水が噴き出す ③ 井戸や沢の水が濁る ④ 地鳴り・山鳴りがする ⑤ 樹木が傾く ⑥ 亀裂や段差が発生	① がけにひび割れができる ② 小石がバラバラと落ちてくる ③ がけから水が湧き出る ④ 湧き水が止まる ⑤ 湧き水が濁る ⑥ 地鳴りがする

#### 【土砂災害防止月間】の主な行事

- ① がけ崩れ防止週間 (6月1日～7日)
- ② 「みんなで防ごう土砂災害」青葉シンボルロード (6月27日)
- ③ 平成27年度土砂災害防止功労者表彰式 静岡西ロータリークラブ (6月4日:山形市)
- ④ 土砂災害防止に関する絵画・作文の募集 (6月1日～9月15日)



## 編集後記

・連休明けの5月7日を皮切りに、今年も「モリアオガエル」が出張所の池の木に産卵してくれました。無事にオタマジャクシがかえるのを楽しみにしています。  
・連休を利用して大谷嶺に登ってきました。登山道入り口から約2時間半、頂きからは、崩れの縁から続く安倍川の流れがよく見え、「大谷崩れの面積は・・・標高差・・・崩れた土量は・・・」を実感してきました。下山後は温泉で汗を流し、オクシズを満喫した一日でした。



今年もモリアオガエルが産卵

皆様からの情報やご意見を募集しますので、以下までお願い致します。

Tel:054-269-2003、E-mail:[http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05\\_jigyuu/02\\_office/toiwase.html](http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05_jigyuu/02_office/toiwase.html)

